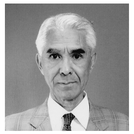
衆議院（小選挙区選出）議員選挙公報（東京都第１区）

東京都選挙管理委員会

比例代表も次世代の党へ

日本人の
誇りを胸に。

次世代の党公認
渡辺徹
三十六歳



世界経済共同体党
マタヨシ光雄

本衆議院選の唯一神又吉イエスの政治スタンス

唯一神又吉イエスが現日本経済は終わっていると言っている。説明をする。日本経済は１９５０年代からの高度経済成長期、安定経済成長期、低経済成長期、バブル崩壊、失われた20年と続いた。しかし、その間に日本人一般の経済生活はものが行き渡り国内需要は当然純った。そして、高度経済成長期以来日本が培ってきた世界ダントツの生産技術は世界から競争相手がどんどん出現した。その結果、ＧＤＰ国内総生産が大幅に伸びるような経済状況ではなくなった。これは日本経済の常識の稼、そうならざるを得ない道であり、世界ではじめてであると言っていい。これが唯一神又吉イエスが現日本経済は終わっていると言っている理由である。この終わっている現日本経済の状況をアベノミクスが解決できるのか。答えはＮＯノーである。アベノミクスの中には無制限・異次元・大胆と言われる量的金融緩和である。それは日銀が大量の円を国債等を買うことで金融市場に出すことである。しかし、この量的金融緩和は経済の本道ではない。あくまでもそれは一時的な経済補完手段でしかない。このアベノミクスで唯一神又吉イエスが言う終わっている現日本経済の実体を変えることができるのか。できない。現日本経済の実体そのものが終わっているからである。アベノミクスによる円安や株価の上昇で現日本経済の実体が終わっていることを忘れてはならない。現日本経済は終わっているが故に、現経済という利益至上主義経済また資本主義経済では発展・向上は不可能ということである。終わっている現日本経済の発展・向上は唯一神又吉イエスの「公平・平等の原理・原則」による「共同の所有・生産・消費制経済」でしかできない。日本人の持つ特性である「勤勉・まじまりすなわち組織力・諸々の技術」は述べてきた唯一神又吉イエスの「公平・平等の原理・原則」による「共同の所有・生産・消費制経済」が最も適している。世界で最も適していると言っている。世界に再臨したのもそれが理由である。その唯一神又吉イエスの政治の下で日本人一人ひとりが、唯一神又吉イエスの「自分を大切にするように他人を大切にする」という言葉に基づく「公平・平等の原理・原則」による「共同の所有・生産・消費制経済」の心・精神を以って一致・協力するならば必要性をすべて満たすことができて最大の力が出る。当然、最大の経済力を持つことができる。その結果は日本の技術を生かして世界と日本国内の需要を満たし、そこから日本人一人ひとりの必要十分な生活を確保できるものである。それが唯一神又吉イエスの世界経済共同体日本であり、その「共同の所有・生産・消費制経済は先ず経済産業育を中心にして企業の職種別の連盟または組合を組織しその相互協力体制を構築することである。以後、必要性に基づき順を追って「共同の所有・生産・消費制経済」体制へ進行させるものである。唯一神又吉イエスの「自分を大切にするように他人を大切にする。」という言葉に基づく「公平・平等の原理・原則」による「共同の所有・生産・消費制経済」は日本そして世界人類の唯一本物の経済であり、日本人をはじめ人類一人ひとりの本当の命・人生・活力をここにある。その経済を日本が世界ではじめて実現させ、世界を牽引・リードするのが日本である。以上、述べたことから今回の衆議院選はアベノミクスの是非を問う選挙ではない。唯一神又吉イエスを東京一区から国会へ出して、唯一神又吉イエスの世界経済共同体日本へ進行させる選挙である。

唯一神又吉イエスの政治は、
唯一の真実・真理・正義
http://www.matayoshi.org/

私の決意

海江田万里（かいえだばんり）

「無私」の心で
国民のために仕事を続けて
いきたいと思っています。

政治家は、私利私欲を捨て、「無私」の心で、国民の暮らし・生活に責任を果たさねばなりません。
少子高齢化社会で直ちに解決しなければならない課題が山積しています。
これからも「無私」の心でこれからの課題に取り組みます。

民主党

海江田万里プロフィール

- ■1949 東京生まれ。
- ■1972 慶應義塾大学卒業。参議院議員秘書を経て、経済評論家として新聞、ＴＶ、雑誌で活躍。
- ■1993 衆議院議員選挙（東京１区）に日本新党から立候補、当選。新党・市民リーグを結成、代表になる。
- ■1996 鳩山由紀夫氏、菅直人氏らと民主党結成。同年の衆議院議員選挙で再選。
- ■2000 衆議院議員選挙で三選を果たす。党の東京都連会長に就任。
- ■2002 党政策調査会長。
- ■2003 衆議院議員選挙で激戦を制し、四選を果たす。
- ■2005 衆議院議員選挙で惜敗。
- ■2009 衆議院議員選挙当選。
- ■2010 衆議院財務金融委員長
  内閣府特命担当大臣
  ・経済財政政策　・科学技術政策
  宇宙開発担当大臣
- ■2011 経済産業大臣
- ■2012 衆議院財務金融委員長、経済産業委員長を歴任。
  12月 衆議院選挙にて６選目を果たす。
  民主党代表に就任。

▶身長／182cm　▶体重／80kg　▶血液型／AB型
▶趣味／絵画鑑賞、映画鑑賞、読書、漢詩
▶スポーツ／野球、剣道（二段）　▶座右の銘／人生意気に感ズ　▶尊敬する人物／西郷隆盛

kaiedabanri.jp　海江田万里　検索

私の掲げる10の政策

1. 日本経済は「アベノミクス」の副作用への処方箋を必要としています。
2. 次世代を担う子どもを産み育てる環境改善は待ったなしの状況です。
3. 持続可能な年金制度とするため、積立金は確実な方法で運用すべきです。
4. 消費税の増税による税収増の分は社会保障の充実・安定に使います。
5. 国会議員の定数を削減する選挙制度改革は国民との約束です。
6. 2030年代に原発ゼロを目指します。
7. ガソリン、軽油・灯油の価格高騰対策を採用します。
8. 集団的自衛権の行使を容認する閣議決定の撤回を求めます。
9. わが国の領土・領海・領空はしっかり守ります。
10. 東日本大震災の「集中復興期間」を延長します。

投票日 12月14日（日） 午前7時から午後8時まで

投票方法「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。
◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載
◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- 期日前投票期間　12月3日（水）～12月13日（土）　午前8時30分から午後8時まで
- 期日前投票所　お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

（期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、区市町村の選挙管理委員会におたずねください。）

（この選挙公報は、公職選挙法第169条第２項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。）

衆議院（小選挙区選出）議員選挙公報（東京都第１区）

東京都選挙管理委員会

野﨑たかのぶ
31歳

庶民万会推薦

一、喫煙者の権利を守る運動をします。
・喫煙場所を今の十倍以上作ります。
・野外での喫煙の自由
・交通機関・飲食場所での喫煙場所の確保
・たばこの被害について公正な機関において徹底的に調査を実施し被害の実態を明らかにします。

二、所得税 法人税ゼロ
消費税二〇％の運動をします。
実質賃金が上がり法人の利益も上がり会社の設備投資も増え消費も増え、お金が循環し良い経済効果が現れます。

三、国会議員の給料と人員を削減する運動をします。

四、自主的な国を造る運動をします。
国民の生活の安定、更なる向上
国の安定、更なる発展

安倍暴走政治と対決。くらしと平和を守りぬきます

日本共産党
冨田（とみた）なおき　38歳

今度こそ国会へ送ってください

「子ども・孫たちを戦場に送らない」
「消費税10％を止めたい」――あなたの1票で政治を変える時です。
安倍政権の暴走を止める絶好のチャンスです。日本共産党は、「5つの転換」で新しい日本をつくります。

消費税10％
「先送り」でなくキッパリ中止、「消費税に頼らない別の道」を
- 富裕層と大企業に応分の負担をもとめる。
- 大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収をふやす。

アベノミクス
格差拡大の暴走ストップ、くらし第一で経済をたてなおす
人間らしく働ける雇用のルールを
- 労働者派遣法の原則禁止で、非正規がなし崩し的に広がる流れを止める。
- 「残業代ゼロ」ストップ、過労死をなくす。
- 中小企業支援と一体に最低賃金を抜本的に引き上げる。
- ブラック企業をなくす。

社会保障――切りすてから充実へ
- 年金削減ストップ、低すぎる年金の底上げ。
- 医療費の窓口負担、国保料の軽減。
- 特養ホーム、保育園の待機者「ゼロ」へ。

TPP撤退、農業と中小企業の振興を
- 緊急の米価対策。
- 価格保障と所得補償で農業再生。
- 外形標準課税による中小企業への増税反対。

集団的自衛権
「戦争する国」づくりを許さず、憲法9条生かした平和外交を
閣議決定の撤回を

原発
再稼働ストップ、「原発ゼロの日本」へ

沖縄基地
米軍新基地建設を中止し、基地のない平和な島へ

比例代表は日本共産党とお書きください

日本共産党をのばせば
政治は動く

参院選（昨年）で議席を倍増させ、東京では比例代表の得票数で第2党に躍進した日本共産党は、国会に「ブラック企業規制法案」を提出。厚労省がブラック企業重点監督と悪質な企業名公表の通達を出しました。
日本共産党は、政党助成金も企業・団体献金も受けとらず、国民の立場でスジを通しています。

プロフィール●1976年山形市生まれ。山形東高、法政大法学部卒。阪神淡路大震災の公的支援を求める運動に参加（07年に住宅本体への支援が実現）。1998年より日本共産党千代田地区委員会勤務。●家族は妻、1男、義母

経済再生、さらなる挑戦！

山田みきの"実感最優先"戦略！

震が関と民間企業での経験を活かして、全力投球！

1. **中小企業の景気回復・賃金上昇を実感！**
   地域で活躍する中小・小規模企業をもっと元気に。短期集中・重点特化で強力な景気対策を行います。
2. **健康で幸せに長生きできる国へ。医療・介護に安心を実感！**
   都心の街でも安心して老後を迎えられる医療・介護のしくみを整え、信頼できる年金制度を確立します。
3. **子育て支援で子ども達の健やかな未来を実感！**
   日本は人が資源。子育て世代を全面的に応援し、未来の日本を担う子ども達の教育再生に取り組みます。
4. **2020年、その先の未来へ！復活日本を実感！**
   東京が日本の成長の原動力。2020年オリンピック・パラリンピックの成功を契機に、東京の暮らしとビジネスのさらなる発展を目指します。

自民党公認
山田みき　40歳

前回の総選挙で、みなさまのご支援で国会に送り出していただき、心から感謝申し上げます。
東京の都心の暮らしの声、ビジネスやご商売の最前線の声を、国政で懸命に訴えた2年間。これからも、日本を支える若い世代の一人として、全力投球を続けます。
みなさまの変わらぬご支援を、よろしくお願い申し上げます。

比例代表も自民党へ

★公式ウェブサイト http://miki-yamada.com/
★公式フェイスブック https://www.facebook.com/mikiprofile
★公式ツイッター https://twitter.com/yamada_miki

プロフィール

- ■1974年3月15日東京生まれ AB型
- ■東京大学法学部卒業 コロンビア大学経営学修士
- ■1996年通商産業省（現、経済産業省）入省
  WTO通商交渉や特許庁の組織改革に従事
  小泉内閣の内閣官房にて、産業再生、地域再生、経済連携協定に取り組む
- ■ポストコンサルティンググループを経て、エルメスジャポンにて営業企画を務める
- ■2012年12月、第46回衆議院議員選挙で東京第1選挙区に公募により出馬
  82,013票を頂き、小選挙区にて当選
- ■衆議院経済産業委員会、衆議院内閣委員会に所属
  党財務金融部会 副部会長、党経済産業部会 副部会長、党女性局 事務局長
  経済・税制など即戦力として活躍

私たちも応援します！

千代田区議会議員団
- 経済幹事長 千代田区 都議会議員 内田 茂
- 港区 都議会議員 きたしろ 勝彦
- 新宿区 都議会議員 秋田 一郎
- 石渡 伸幸
- 小林 やすお
- 内田 直之
- 島崎 陵弘
- 桜井 ただし
- 永田 壮一
- 戸張 孝次郎
- 松本 佳子
- 鵜崎 秀彦

港区議員団
- 鈴木 たけし
- 池田 こうじ
- 土屋 じゅん
- いっぴつ のぶひろ
- 赤坂 だいすけ
- 鈴木 たかや
- うかい 雅彦
- 二島 とよじ
- うどう 巧
- 清原 かずゆき
- ゆうき くみこ
- やなざわ 亜紀

新宿区議会議員団
- ひやま 真一
- おぐら 利彦
- 佐原 たけし
- 吉住 はるお
- 宮坂 俊文
- 池田 だいすけ
- 下村 治生
- 深沢 としきざ
- 桑原 羊平

この選挙公報の選挙区（東京都第１区）は、

千代田区、港区、新宿区です。

（この選挙公報は、公職選挙法第169条第２項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。）